

1. 領域：止血機能検査

「血栓性素因の診断のために行う検査」

演者：森下英理子（金沢大学医薬保健研究域保健学系病態検査学）

2. 領域：血小板

「血小板減少症の鑑別診断」

演者：宮崎浩二（北里大学医学部 輸血・細胞移植学）

3. 領域：凝固・線溶系出血疾患

「小児期における血友病医療」

演者：小倉妙美（静岡県立こども病院 血友病診療センター）

4. 領域：凝固・線溶系血栓性疾患

「小児の血栓性素因」

演者：石黒 精（国立成育医療研究センター 教育研修センター）

5. 領域：DIC/TMA

「非定型溶血性尿毒症症候群 (aHUS) の診断と治療」

演者：丸山彰一（名古屋大学大学院医学系研究科腎臓内科学）

加藤規利（名古屋大学大学院医学系研究科腎臓内科学）

学術標準化委員会シンポジウム

1. DIC 部会

(10:10~12:10)

「DIC診療ガイドライン（仮）のお披露目」

座長：関 義信（新潟大学医歯学総合病院 血液内科）

山川一馬（大阪医科薬科大学 救急医学）

1. 今までの活動内容と方法論

関 義信（新潟大学医歯学総合病院 血液内科）

2. 造血器腫瘍

池添隆之¹⁾、河野徳明²⁾、深津真彦¹⁾

(¹⁾ 福島県立医科大学 血液内科、²⁾ 宮崎県立病院 血液内科)

3. 固形がん

関 義信¹⁾、窓岩清治²⁾、内山俊正³⁾

(¹⁾ 新潟大学医歯学総合病院 血液内科、²⁾ 東京都済生会中央病院 臨床検査医学科、³⁾ 高崎総合医療センター 臨床検査科)

4. 感染症（敗血症）

和田剛志¹⁾、山川一馬²⁾、伊藤隆史³⁾、射場敏明⁴⁾、丸藤 哲⁵⁾

(¹⁾ 北海道大学 救急医学、²⁾ 大阪医科薬科大学 救急医学、³⁾ 熊本大学大学院生命科学研究部 生体情報解析学講座、⁴⁾ 順天堂大学 救急災害医学、⁵⁾ 札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター)

5. 外傷

阪本雄一郎¹⁾、早川峰司²⁾、久志本成樹³⁾

(¹⁾ 佐賀大学 救急医学、²⁾ 北海道大学 救急医学、³⁾ 東北大学 外科病態学講座救急医学分野)

6. 急性膵炎・急性肝不全

石倉宏恭¹⁾、真弓俊彦²⁾、田村利尚³⁾、西尾健治⁴⁾

(¹⁾ 福岡大学 救命救急医学、²⁾ 中京病院 ICU診療部、³⁾ 産業医科大学 第一外科、⁴⁾ 奈良県立医科大学 総合診療科)

7. 血管異常

朝倉英策¹⁾、山田真也¹⁾、古賀 震²⁾

(¹⁾ 金沢大学附属病院 血液内科、²⁾ SBS静岡健康増進センター)

8. 産科

川崎 薫¹⁾、森川 守²⁾、清川 晶³⁾

(¹⁾ 近畿大学 産婦人科、²⁾ 関西医科大学 産婦人科、³⁾ 倉敷中央病院 産婦人科)

9. 他の基礎疾患

松本剛史¹⁾、内場光浩²⁾

(¹⁾ 三重大学 輸血・細胞治療部、²⁾ 熊本大学 輸血・細胞治療部)

10. 指定コメント

岡本好司 (北九州市立八幡病院)

2. 静脈血栓症/肺塞栓症部会

(10:10~12:10)

「日本の深部静脈血栓肺塞栓症治療の現況—2024年」

座長：杉村 基（浜松医科大学 産婦人科家庭医療学講座）

小坂橋紀通（群馬大学医学部附属病院循環器内科）

1. 遺伝性血栓性素因患者における静脈血栓塞栓症の診断と治療

根木玲子¹⁾、宮田敏行²⁾

(¹⁾ 国立循環器病研究センター ゲノム医療支援部 遺伝相談室、産婦人科部、²⁾ 国立循環器病研究センター 脳血管内科部)

2. 静脈血栓塞栓症の抗凝固療法 ～治療目標別の匙加減～

小坂橋紀通（群馬大学医学部附属病院循環器内科）

3. VTE のカテーテル治療（IVC フィルターを含む）

辻 明宏（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科）

4. がん関連静脈血栓症治療の最近の話題について

志賀太郎（がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科）

3. 血栓溶解部会

(10:10~12:10)

「出血性線溶異常症」の指定難病採択に向けての諸課題」

座長：内場光浩（熊本大学病院 輸血・細胞治療部）

窓岩清治（東京都済生会中央病院 臨床検査医学科）

1. 線溶系の概略及び α_2 -プラスミンインヒビター欠損症

内場光浩（熊本大学病院 輸血・細胞治療部）

2. 先天性 PAI-1 欠損症解析の現状

岩城孝行（浜松医科大学医学部 薬理学講座）

3. 先天性トロンボモジュリン機能異常症（症例報告を中心として）

岡田雅彦（みさかえの園あゆみの家）

4. 新規指定難病申請疾患「出血性線溶異常症」の診断基準について

出血性線溶異常症診断基準作成委員会

委員長：鈴木優子¹⁾

委員：(五十音順) 岩城孝行²⁾、内場光浩³⁾、浦野哲盟⁴⁾、野上恵嗣⁵⁾、藤井 聡⁶⁾、窓岩清治⁷⁾、
森下英理子⁸⁾

(¹⁾ 浜松医科大学医学部医生理学講座、²⁾ 浜松医科大学医学部薬理学講座、³⁾ 熊本大学病院輸血・細胞治療部、
⁴⁾ 静岡社会健康医学大学院大学、⁵⁾ 奈良県立医科大学小児科、⁶⁾ 北海道大学病院検査・輸血部、⁷⁾ 東京都済生
会中央病院臨床検査医学科、⁸⁾ 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻病態検査学)

4. 血友病部会

(10:10~12:10)

「血友病性関節症」

座長：竹谷英之（独立行政法人国立病院機構敦賀医療センターリハビリテーション科）

酒井道生（北九州安部山公園病院）

1. 関節症に伴う疼痛の病態と治療戦略

松原貴子（神戸学院大学 総合リハビリテーション学部、愛知医科大学 医学部疼痛医学講座／疼痛緩和外科・いたみセンター）

2. AOZORA study について

野上恵嗣（奈良県立医科大学小児科）

3. 血友病性関節症 Statement

3-1. 診断と止血・疼痛管理

稲垣有佐（奈良県立医大リハビリテーション科）

3-2. 評価と骨粗しょう症

長尾 梓（荻窪病院血液凝固科）

3-3. 整形外科的治療

大野久美子（東京大学医科学研究所関節外科）

3-4. リハビリとスポーツ

牧野健一郎（はまゆう会新王子病院リハビリテーション科）

5. 血栓性素因部会・凝固線溶検査部会合同企画

(13:20~15:20)

「凝固線溶検査の標準化と啓発」

座長：家子正裕（札幌保健医療大学保健医療学部看護学科）

山崎昌子（千葉大学大学院医学研究院人工知能（AI）医学）

1. 凝固波形における DOACs 低濃度を予測する指標の探索(凝固線溶検査部会多施設共同研究)

嶋崎悠斗¹⁾、山崎昌子²⁾、川上英良²⁾、石川哲朗³⁾、近藤真樹⁴⁾、北川一夫⁵⁾、藤森祐多⁶⁾、
涌井昌俊⁷⁾、家子正裕⁸⁾、橋口照人⁹⁾

(¹⁾ 千葉大学医学部、²⁾ 千葉大学大学院医学研究院人工知能（AI）医学、³⁾ 慶應義塾大学医学部石井・石橋記念講座（拡張知能医学）、⁴⁾ 東京女子医科大学病院中央検査室、⁵⁾ 東京女子医科大学医学部脳神経内科、⁶⁾ 慶應義塾大学病院臨床検査技術室、⁷⁾ 慶應義塾大学医学部臨床検査医学、⁸⁾ 札幌保健医療大学保健医療学部看護学科、⁹⁾ 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科血管代謝病態解析学分野)

2. 凝固線溶検査部会・血栓性素因部会合同セッション

2-1-1. 未分画ヘパリンに対する各種 APTT 試薬の感受性

山崎 哲¹⁾、内藤澄悦²⁾、福田もも¹⁾、鈴木典子¹⁾、家子正裕³⁾

(¹⁾ 聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査技術部、²⁾ 北海道医療大学病院 臨床検査部、³⁾ 札幌保健医療大学保健医療学部看護学科)

2-1-2. アルガトロバンにおける各種 APTT 試薬の感受性

熊野 穰¹⁾、家子正裕²⁾、橋口照人³⁾、伊藤隆史⁴⁾、山崎 哲⁵⁾、内藤澄悦⁶⁾、山崎昌子⁷⁾

(¹⁾ 国立研究開発法人産業技術総合研究所 健康医工学研究部門、²⁾ 札幌保健医療大学保健医療学部看護学科、³⁾ 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野、⁴⁾ 熊本大学大学院生命科学研究部 生体情報解析学講座、⁵⁾ 聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査技術部、⁶⁾ 北海道医療大学病院臨床検査部、⁷⁾ 千葉大学大学院医学研究院人工知能（AI）医学)

2-2. 凝固制御因子検査の標準化と周知・啓発－アンチトロンビン（AT）、プロテイン S（PS）について－

内藤澄悦¹⁾、家子正裕²⁾、大村一将³⁾、森下英理子⁴⁾、日本PCI標準化WG⁵⁾

(¹⁾ 北海道医療大学病院臨床検査部、²⁾ 札幌保健医療大学保健医療学部看護科、³⁾ 北海道医療大学歯学部内科学分野、⁴⁾ 金沢大学医薬保健研究域保健学系病態検査学、⁵⁾ 日本凝固制御因子標準化ワーキンググループ)

3. 血栓性素因部会セッション

3-1. 小児領域の凝固制御因子活性の標準化と基準値設定の必要性

野上恵嗣、萩原建一

(奈良県立医科大学小児科)

3-2. 遺伝性血栓性素因による特発性血栓症レジストリー

横山健次（東海大学医学部附属八王子病院血液腫瘍内科）

総括

家子正裕（札幌保健医療大学保健医療学部看護学科）

6. 血小板部会

(13:20~14:50)

「血小板関連疾患の診断、治療の標準化に向けて」

座長：山之内純（愛媛大学 輸血・細胞治療部）

加藤 恒（大阪大学 血液・腫瘍内科学）

1. 成人 ITP 診断参照ガイド 2023 年版について

柏木浩和（大阪大学医学部附属病院 輸血部）

2. 血小板機能異常症の診断と治療

山之内純（愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部）

3. 本態性血小板血症の診断と治療

枝廣陽子（順天堂大学血液内科）

7. 凝固系/抗凝固療法部会

(13:20~15:20)

「自己免疫性凝固因子欠乏症」

座長：朝倉英策（金沢大学医学部附属病院 血液内科）

小川孔幸（群馬大学医学部附属病院 血液内科）

1- 1. 自己免疫性凝固因子欠乏症：「均てん化」研究班活動の報告

橋口照人、朝倉英策、家子正裕、小川孔幸、酒井道生、惣宇利正善、山口宗一、和田英夫、一瀬白帝

（『自己免疫性出血症診療の「均てん化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成』研究班）

1- 2. 自己免疫性凝固第 V 因子欠乏症とループスアンチコアグラント

家子正裕

（札幌保健医療大学 保健医療学部 看護学科）

「抗血栓療法とモニター」

座長：和田英夫（三重県立総合医療センター、三重大学大学院連携講座）

涌井昌俊（慶應義塾大学 医学部 臨床検査医学教室）

2- 1. 抗 Xa 活性の臨床応用 - 凝固波形解析を中心に -

徳永尚樹^{1,2)}、和田英夫³⁾

（¹⁾ 社会医療法人川島会 川島病院 検査室、²⁾ 三重県立総合医療センター 研究センター、³⁾ 三重県立総合医療センター/三重大学大学院連携講座）

2- 2. Super CLEC-2 formula による各種疾患の診断

和田英夫（三重県立総合医療センター、三重大学大学院連携講座）

「検査（CWAの検査実用に向けて）」

座長：和田英夫（三重県立総合医療センター）

涌井昌俊（慶應義塾大学 医学部 臨床検査医学教室）

3- 1. CWA の AI 研究とこれから

松本智子（天理大学 医療学部 臨床検査学科）

3- 2. CWA パラメータの再考と検証

涌井昌俊（慶應義塾大学 医学部 臨床検査医学教室）

8. VWD/TMA部会

(13:20~14:50)

「TTPの最新の進歩」

座長：松本雅則（奈良県立医科大学 血液内科・輸血部）

八木秀男（奈良県総合医療センター 血液腫瘍内科）

1. TTP 診療ガイド 2023

宮川義隆（埼玉医科大学病院 血液内科）

2. 化学発光酵素免疫測定装置を用いた新規 ADAMTS13 活性迅速検査の有用性

久保政之、松本雅則

（奈良県立医科大学 血液内科、奈良県立医科大学 輸血部）

3. cTTP の最新治療

日笠 聡（兵庫医科大学血液内科）

4. 免疫原性血栓性血小板減少性紫斑病の最新治療

酒井和哉（奈良県立医科大学輸血部）

9. 抗リン脂質抗体部会

(15:00~16:30)

「抗リン脂質抗体症候群の検査診断標準化と今後の展望」

座長：野島順三（山口大学大学院医学系研究科 生体情報検査学）

奥 健志（北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

1. 希釈ラッセル蛇毒時間4試薬における抗凝固薬の影響の比較

徳永尚樹¹⁾、内藤澄悦²⁾、山崎 哲³⁾

(¹⁾ 社会医療法人川島会 川島病院 検査室、²⁾ 北海道医療大学病院 臨床検査部、³⁾ 聖マリアンナ医科大学
病院 臨床検査技術部)

2. 日本における抗リン脂質抗体測定値のハーモナイズの可能性

金重里沙、本木由香里、野島順三

(山口大学大学院医学系研究科 生体情報検査学)

3. 抗リン脂質抗体症候群患者における単球／HDL コレステロール比の増加は血栓性イベント再発リスクを反映する

久田 諒、守谷 悠、藤枝雄一郎、渥美達也

(北海道大学大学院医学研究院 免疫代謝内科学教室)

4. COVID19 と血栓止血障害：AMED 委託研究の結果報告を中心として

浦野哲盟¹⁾、鈴木優子¹⁾、森下英理子²⁾、本多政夫²⁾、木村英晴²⁾、堀内久徳³⁾、井上克枝⁴⁾、
小亀浩市⁵⁾、川島祐介⁶⁾、安本篤史⁷⁾、渥美達也⁷⁾、福原崇介⁷⁾、保田晋助⁸⁾、仲瀬裕志⁹⁾

(¹⁾ 浜松医科大学、²⁾ 金沢大学、³⁾ 東北大学、⁴⁾ 山梨大学、⁵⁾ 国立循環器病研究センター、⁶⁾ 公益財団法人かずさDNA研究所、⁷⁾ 北海道大学、⁸⁾ 東京医科歯科大学、⁹⁾ 札幌医科大学)

10. HIT部会

(15:00~16:30)

「各領域におけるHIT診断・治療の最新の動向」

座長：安本篤史（北海道大学病院検査・輸血部）

1. 心臓血管外科領域における HIT 診断・治療の最新の動向

本橋慎也（東京医科大学八王子医療センター 心臓血管外科）

2. 透析領域における HIT

土井洋平（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学、愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座）

3. 救急領域における網羅的 HIT スクリーニング

高橋悠希¹⁾、水柿明日美¹⁾、早川峰司¹⁾、安本篤史²⁾

(¹⁾ 北海道大学病院 救命救急センター、²⁾ 北海道大学病院 検査・輸血部)

コーポレートセミナー

(15:00~16:30)

1-1. 「ライフステージ別の血友病治療戦略」

座長：康 勝好（埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科）

演者：武山雅博（大阪医療センター 血友病科）

共催：武田薬品工業株式会社

1-2. 「von Willebrand 病における recombinant VWF 製剤の位置づけ」

座長：野上恵嗣（奈良県立医科大学 小児科学教室）

演者：溝口洋子（広島大学大学院医系科学研究科 小児科学）

共催：武田薬品工業株式会社

(15:30~16:30)

2. 「AI を活用した凝固波形解析による APTT 延長要因解析モデル構築と展望」

座長：森山雅人（新潟薬科大学 薬学部 病態生理学研究室）

演者：松本智子（天理大学 医療学部 臨床検査学科）

松田将門（福島県立医科大学 保健科学部 臨床検査学科）

共催：シスメックス株式会社

モーニングセミナー

(9:15~10:00)

1. 「Emicizumab and Joint Health ～ AOZORA Study 2nd Report ～」

座長：石村匡崇（九州大学大学院医学研究院 周産期・小児医療学講座）

演者：嶋 緑倫（奈良県立医科大学 血栓止血研究センター）

共催：中外製薬株式会社

1. 「新しい Non-factor 製剤 Concizumab ~ Rebalancing Therapy への期待～」

座長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院 輸血部）

演者：野上恵嗣（奈良県立医科大学 小児科）

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2. 「慢性 ITP の新たな治療戦略 —タバリズ錠（Syk 阻害薬）の臨床成績—」

座長：羽藤高明（愛媛県赤十字血液センター）

演者：谷本一樹（福岡赤十字病院 血液腫瘍内科）

共催：キッセイ薬品工業株式会社

3. 「凝固波形解析を用いた APTT 延長要因の鑑別」

座長：橋口照人（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野）

演者：下西成人（奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学講座/小児科）

共催：積水メディカル株式会社

4. 「SUSTAIN ~オルツビーオの全貌～」

座長：瀧 正志（聖マリアンナ医科大学 小児科学 名誉教授）

演者：長尾 梓（荻窪病院 血液凝固科）

共催：サノフィ株式会社

1. 「後天性血友病 A 診療の最近の話題～止血療法と免疫療法をどう行うべきか～」

座長：小川孔幸（群馬大学医学部附属病院 血液内科）

演者：藤井輝久（広島大学病院 輸血部/血友病診療センター）

共催：KMバイオロジクス株式会社／一般社団法人 日本血液製剤機構

2. 「血友病 B の現状と課題～高齢化を見据えて～」

座長：日笠 聡（兵庫医科大学 血液内科）

演者：木内 英（東京医科大学 臨床検査医学分野）

共催：CSLベーリング株式会社

3-1. 「微小出血をいち早く察知するために」

座長：天野景裕（東京医科大学 臨床検査医学分野）

演者：山崎尚也（広島大学病院 輸血部）

共催：藤本製薬株式会社

3-2. 「血友病 A における製剤選択～ヌーイックの可能性について～」

座長：天野景裕（東京医科大学 臨床検査医学分野）

演者：徳川多津子（兵庫医科大学病院 血液内科）

共催：藤本製薬株式会社

4. 「免疫原性 TTP における VWF と ADAMTS13 の立体構造の変化」

座長：森下英理子（金沢大学 医学系研究科保健学専攻病態検査学）

演者：酒井和哉（奈良県立医科大学 輸血部）

共催：サノフィ株式会社